

3. 指導者が、競技規則を十分に理解していることは大会参加の必要条件で、選手にも内容を指導していることとします。
4. 前の試合終了後、次の試合の2チームの合同練習を5分間設定します。審判や補助役員にあたるチームは試合終了後速やかに準備をしてください。
5. 応援幕は、試合チームの掲示を優先します。(スポーツ会館では手に持つことしかできません)

また、掲示する際には、コート表示を覆わないように注意してください。なお、本部席上部付近（かたおかアリーナ東側中央一帯）は横断幕の掲示はできません。

6. 大会使用球は、男子・男女混合をモルテン、女子をミカサとします。
7. 応援は、拍手と声援のみです。大きいメガホンの使用や楽器類、物を叩いての応援は禁止します。
8. 小学生競技規則の通り1セット1回のテクニカルタイムアウト制を適応しますが、デュースが続く場合は、伝達研修で伝えた通りの点数でテクニカルタイムアウトを適用します。

【審判・補助役員】

1. 第1試合の審判・補助役員は、そのコートの第3試合のチームでお願いします。第2試合以降は敗者チームが次の試合の担当となります。（大会2日目は変則的です。勝ち上がったチームに渡す進行表で確認してください。）
2. 審判用のホイッスルは、タイコ・筒の2種類を主審・副審分ご準備ください。ラインズマンフラッグや筆記用具は大会本部で各コートに配置しますが、それらの使用はチームの判断に委ねます。
3. 審判の服装は、ふさわしい服装とします。（短パン・Tシャツは不可）
4. ラインジャッジ等補助役員にあたる選手は、水筒を自コート側の壁際等、競技の妨げにならない場所に置いて、セット間等に水分補給ができるようにする。
5. スコアラーは大人が行うことを原則とします。

【会場使用】

1. 会場のコンセントは使用許可を受けていません。使用しないでください。
2. 貴重品の保管には、各自の責任として、十分に気をつけてください。
3. チームで出されたゴミは、必ずお持ち帰りください。
4. 駐車場については各チームで確保してください。なお、大会主催者としては、公共交通機関での来場を推奨しております。

また、バス・マイクロバスを使って来場予定で運動公園内に駐車を希望するチームは、「チーム名」「担当者のお名前と携帯電話」「バスの種類（大型かマイクロか）」を、事務局担当（要項にある決勝大会申込書送付先と同じ）へ事前に電子メールで知らせてください。事前に申し込みのない場合は駐車できません。体育館との連絡や事務局からの返信の日数も考慮し、6月10日（火）正午を受付期限とします。なお、台数が制限されていますので、希望に添えない場合があります。受理後の返信に注意事項を添付しますので、運転される方もしっかりと理解、厳守の上、来場してください。

【その他】

1. 種々の感染症の症状がある選手やスタッフ（応援や引率保護者も含む）が複数いる等、チーム内で感染症が流行し大会期間で感染を拡大させる可能性がある場合は参加を自粛してください。
2. 2日目は試合が連続するので、試合間を空ける可能性があります。また、「決勝戦」は、試合開始時刻を設定します。
3. 決勝戦終了後、スミセイ Vitality カップ JVA 第45回全日本バレーボール小学生大会京都府代表チーム選手にラインジャッジ研修、チーム代表の方に申込み等について説明しますので、ご予定ください。
4. 保護者からの参加承諾を得て参加申込をすることとしています。そのため、参加承諾書の提出を求めません。
5. 試合中だけでなく、フラッシュを使用しての写真撮影は禁止します。また、撮影した写真や動画は、個人情報保護並びに選手の安全確保の観点から、SNS 等への投稿並びに不特定多数への配信を禁止します。
6. 株式会社プレナス（ほっともっと）のお弁当を注文される場合は、各チームで申し込んでくださ

い。(メニュー表や申込書は本連盟ホームページに掲載)

7. 今年度も全チームのユニフォームを確認します。ホームページ掲載「ユニフォーム確認様式」のデータへ説明通りに入力して、期日【6月11日24時】までに電子メールにて提出してください。
8. 要項にも記載している通り、「混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする」のが規定です。「同じユニフォームでもよい」わけではありません。何年間もユニフォーム以外で区別して参加しているチームは、違うユニフォームの作成を計画的に進めてください。